

みさと



主な記事

- 年頭のあいさつ……………②～③
- 美郷町成人式……………④
- 美郷町消防団出初式……………⑤
- 外は寒くても、熱気いっぱい！
冬のあったかイベント……………⑥～⑦
- まちかどウォッチング……………⑧～⑨
- おめでとうございます……………⑩
- お知らせ……………⑪～⑬
- 地域おこし協力隊通信（別府地域）……………⑮
- 文芸コーナー（笹鳴句会）……………⑮
- 慶弔／2月行事予定……………⑯

今日の顔 祝 成人!!

美郷町成人式が、1月3日（火）、山村開発センターで行われました。

今年成人を迎えるのは平成3年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた51名。

式典に出席した37名の新成人たちは、人生の節目を感慨深く味わっていました。

（関連記事4ページ）

2012年 年頭のあいさつ



美郷町長
沖野 健

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、平成24年の輝かしい新春を健やかにお迎えのことと心からお喜びを申し上げます。日頃から町政の運営に対しまして、格別なご支援とご協力を賜り厚くお礼と感謝を申し上げます。

活力ある町に向け 3つの政策を引き続き推進

本年は、私にとりまして町長2期目の任期最終年となります。本年も「定住対策」、「集落対策」、「安全・安心なまちづくり」の3つを政策の柱として、渾身の努力をして参りますのでよろしくお願いいたします。

本年4月からは沢谷、乙原両保育所をおち保育園に統合することとしており、邑智会の運営による延長保育などの新たなサービスを実施してまいります。また、上野地区に建設を

進めてまいりました若者定住住宅6戸が完成し、4月に入居が始まります。新たに浜原地区に若者定住住宅を建設することとしており、引き続き、住まいと雇用をセットとして定住対策を進めてまいります。

「集落対策」として、今年も引き続き集落支援員、地域おこし協力隊員の配置により、連合自治会や地域の皆様との協働により地域の活性化に努めてまいります。

今後とも集落活性化の担い手育成と住民相互の助け合いの仕組みづくりを支援し、元気の出る集落づくりを推進してまいります。

「安全・安心なまちづくり」として、防災情報や気象情報などを的確にお知らせするため、防災行政無線の全面改修を進めてまいります。また、邑智中学校跡地に建設を進めております防災公園も24年度の完成を目指し、整備を進めてまいります。

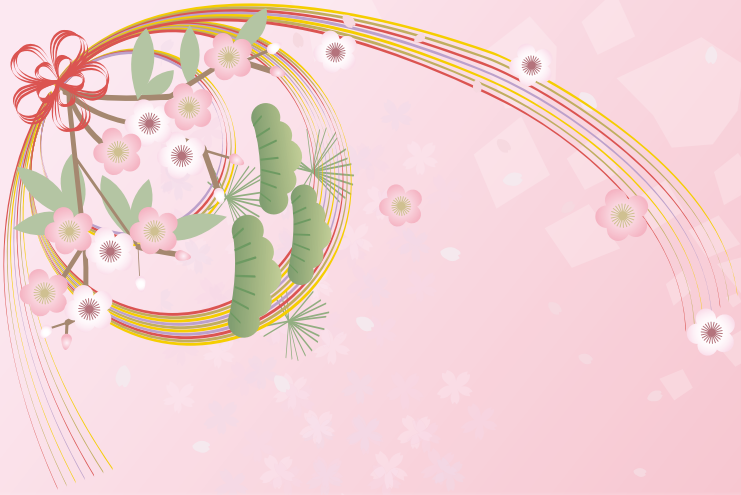
新たな取り組みとして、「人に投資し、人を育て、人による町づくりを進める」ことをテーマに、人材と産業を一体的に育て上げることを目指し、「美郷カレッジ」の開校を予定しております。

美郷町の資源を活用し、起業を目指す人材を広く全国から募集を行い、様々な研修を実施する中で、美郷町内で創業していただき、

美郷町の産業の活性化、雇用の拡大を目指すこととしております。

引き続き厳しい財政状況ではございますが、国の動向なども見極めながら、計画的で堅実な財政運営を基調として、美郷町が活力ある町へと成長していくため、職員が一丸となり、議会をはじめ町民の皆様の参加もいただきながら町政を進めてまいります。

本年が、美郷町と町民の皆様にとりまして、希望に満ちた幸多い年となりますようご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。



美郷町議会議長
景山 良材

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様には、ご家族お揃いで平成24年の穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ふるさと美郷町が益々 元気になるよう議員一丸となって

平素は町議会に対し、温かいご理解・ご協力を賜り、議会運営が円滑にできておりますことに厚く御礼を申し上げます。

まず、昨年の3月11日、多くのまちが消え、多くの命が失われた、あの未曾有の東日本大震災から、もう少しで10カ月が経過をしようとしております。今もなお、被災地の方々には不自由な生活が続いております。皆様とともに、被災地の皆様が元の生活にもどれますよう一日も早い復旧・復興

を願うものであります。

さて、歳月の経つのは早いもので、美郷町が誕生して早7年が経過いたしました。合併当初、ひっ迫していた町の財政状況も一般財源総枠配分方式の導入等により、財政の健全化を示す指標のひとつである実質公債費比率が、この2年間で、島根県の市町村でトップとなり、少しずつではあります。すが、明るい展望が見えてくるようになってまいりました。これもひとえに町当局の努力と町民の皆様のご

理解とご協力の賜と感謝しております。

しかしながら、自主財源に乏しい本町においては、今後とも更なる行財政改革の推進が必要であろうと考えております。

議会としましては、こうした厳しい時代を迎えている中、現在、直面しているT P P参加問題等に対しても、美郷町の農林業を守るべく、将来を見据えた誤りのない施策の推進に向けて適切な判断と、町民の皆様が安心して暮らしのできる町づくりを目指し、努力をしております。

町民の皆様にも、議会に対し多くの関心を寄せていただき、12月定例会の一般質問の日においては30名を超える傍聴をいただき、たいへん嬉しく思っております。

迎えます平成24年は、より一層開かれた議会運営を目指し、早速1月中旬から議員一同が連合自治会10か所に出向き、自治会長、集落

支援員、地域おこし協力隊の皆様方と地域の活性化に向けた意見交換会を開催する予定といたしております。

この1年、定住問題、集落対策をはじめとする問題はもろろんのこと、安全・安心の町づくりを目指し、私たちのふるさと美郷町が益々元気になりますよう、議員一同一丸となって取り組んでまいる所存でございます。

どうか、皆様の更なるご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

終わりにりましたが、町民の皆様の方々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

平成24年美郷町成人式



平成24年美郷町成人式が1月3日(火)、山村開発センターで行われました。

今年成人を迎えたのは、平成3年4月2日から平成4年4月1日まで生まれた51名。

式典には37名が出席し、沖野健町長や、多くの来賓から二十歳の門出を祝福する言葉が贈られました。

新成人を代表して井上直哉さん(上川戸)が、「大人としての自覚と責任、思いやりを持ちたい」と、新成人としてのお礼と誓いの言葉を力強く述べました。

式典後にあった「茶話会」では、久しぶりに会う同級生たちと近況や思い出話を楽しみました。

新成人が生まれた年の主な出来事

美郷町(邑智町・大和村)

平成3年(1991年)

- | | | |
|-----|---------------------|------|
| 5月 | カヌー博物館・齋藤茂吉鴨山記念館 開館 | 旧邑智町 |
| 6月 | 東京邑智会発足 | 旧邑智町 |
| 7月 | 長寿大学開校 | 旧邑智町 |
| 11月 | イメージソング「風がさくらを」発表 | 旧大和村 |
| 12月 | 東京大和会発足 | 旧大和村 |

平成4年(1992年)

- | | | |
|----|----------------------|------|
| 1月 | 第1回鴨山かるた会開催 | 旧邑智町 |
| 2月 | 都賀行小学校新校舎完成 | 旧大和村 |
| 3月 | 乙原に防災用「河木谷トンネル放水路」完成 | 旧邑智町 |
| 3月 | 都賀行隣保館完成 | 旧大和村 |
| 3月 | 宇都井大橋完成 | 旧大和村 |

日本及び外国

平成3年(1991年)

- | | |
|-----|--------------------------|
| 4月 | 東京都庁新宿移転、新名所に |
| 5月 | 大相撲、若貴ブームと千代の富士の引退 |
| 5月 | 信楽高原鉄道で列車正面衝突事故42人犠牲 |
| 6月 | 長崎県雲仙・普賢岳で火砕流、死者行方不明者43人 |
| 6月 | 東北新幹線上野駅-東京駅間開業 |
| 11月 | 宮沢政権発足 |
| 12月 | ソビエト連邦崩壊、ゴルバチョフ大統領辞任 |

平成4年(1992年)

- | | |
|----|-----------------|
| 3月 | 東海道新幹線「のぞみ」運転開始 |
| 3月 | 長崎県でハウステンボス開業 |

美郷町消防団出初め式

新春恒例の美郷町消防団出初め式が、1月5日(木)、山村開発センターを会場に開催されました。

式典に先立ち、厳しい寒さの中、邑智小学校校庭では沖野健町長による通常点検や車両点検が行われ、消防団の士気の高さを示しました。

山村開発センターで行われた式典では団員の活躍や取り組みに対し、日本消防協会会長表彰の披露や各種表彰が行われました。



式典終了後、203人の団員は役場前から尻無川河口河川敷まで分列行進。「火災ゼロ」への願いを込めながら、全分団による一斉放水が行いました。

美郷町内では1月5日現在、243日間、火災ゼロが続いています。火災の危険は毎日の生活に潜んでいます。町民誰もが防火意識を高め、火災のない暮らしを続けましょう。

各種表彰者(敬称略)

■消防庁長官表彰(披露) ○永年勤続功労章 漆谷 武(本部・副団長) 坂根 徳也(浜原分団・分団長)	小笠原辰朗(君谷分団・団員) 窪田 雄二(吾郷分団・団員) 伊竹 光博(吾郷分団・団員) 福島 一也(吾郷分団・団員)	松下 浩之(都賀分団・団員) 井原 武徳(大和事務所分団・団員) 若木 隆之(大和事務所分団・団員)
■日本消防協会会長表彰(披露) ○功績章 澤野 光博(本部・副団長)	舟津 正己(都賀分団・団員) 三上 博通(都賀分団・団員) 三上 尚登(都賀分団・団員)	○永年勤続功労章 尾原 正之(比之宮分団・班長) 田辺紀世志(自動車分団・団員) 島田 浩樹(自動車分団・団員)
○精績章 神崎 達夫(本部・副団長)	杉本 克也(都賀分団・団員) 三上 敏彦(都賀分団・団員)	平石 哲也(自動車分団・団員) 山根 啓史(浜原分団・団員)
○勤続章 中原 信登(都賀分団・分団長) 安井 志信(粕淵分団・副分団長)	永妻 孝司(都賀分団・団員) 岡先 宏和(都賀行分団・団員)	中原 輝文(浜原分団・団員) 漆谷 健(比之宮分団・団員)
吉川 春明(浜原分団・副分団長)	■邑智郡消防協会会長表彰(伝達) ○特別功績章	○表彰章 西谷 章弘(浜原分団・団員)
浅野 一史(吾郷分団・班長)	安田 茂樹(君谷分団・班長)	寺本 智(粕淵分団・団員)
小田 運博(浜原分団・団員)	旭林 修範(浜原分団・団員)	品川 優希(君谷分団・団員)
杉本 隆一(粕淵分団・団員)	石田 信二(粕淵分団・団員)	樋ヶ 博志(君谷分団・団員)
上田 房雄(都賀分団・団員)	松嶋 重仁(比之宮分団・団員)	中村 進一(吾郷分団・団員)
永井 将洋(都賀分団・団員)	高田 英一(都賀分団・団員)	門田 尚久(吾郷分団・団員)
■島根県消防協会会長表彰(披露) ○功績章 都志見信男(吾郷分団・分団長)	坂田 善邦(都賀分団・団員) 早瀬 福男(都賀分団・団員)	中原 晋作(都賀分団・団員)
○表彰章 吉川 春明(浜原分団・副分団長)	上田 俊彦(都賀行分団・団員)	■美郷町長表彰精勤章(表彰) ○10線精勤章 1名
安井 志信(粕淵分団・副分団長)	○功労章 尾原 正之(比之宮分団・班長)	○7線精勤章 2名
野村 豊(都賀分団・副分団長)	佐竹 一輝(自動車分団・団員)	○6線精勤章 7名
○勤続章 戸田 智博(吾郷分団・班長)	岡山 勝樹(沢谷分団・団員)	○5線精勤章 7名
木村 武(都賀分団・班長)	曾根 貫(浜原分団・団員)	○4線精勤章 10名
井上 徹己(浜原分団・団員)	石田 正幸(吾郷分団・団員)	○3線精勤章 12名
木川 士朗(粕淵分団・団員)	藤田 哲也(比之宮分団・団員)	○2線精勤章 8名
日高 輝香(粕淵分団・団員)	黒川 正嗣(都賀分団・団員)	○1線精勤章 3名
	石田 伸一(都賀分団・団員)	
	高橋 貴志(都賀分団・団員)	

冬のあたたかイベント



12/3

比之宮 巨大イルミネーションをバックに
テント市やクリスマス会

「比之宮楽市・楽座 クリスマス市」

間近で見ると圧巻の巨大イルミネーション。

旧宮内小学校校庭で12月3日（土）、イルミネーションの点灯式があり幅20m、高さ9m、の巨大イルミネーションが灯りました。比之宮地区の地域活性化団体「蟠龍倶楽部」の恒例行事。11月中旬から準備を始め、約32,000個の電球を縫いつけたネットを吊しました。サンタクロースがトナカイの引くソリに引かれるデザインで、正月からは新年を祝う別のデザインに切り替わりました。

この日は、地域に賑わいを呼び込み、支え合う地域づくりを目指した、「比之宮 楽市・楽座 クリスマス市」が開かれ、特設テント内では地元産野菜で作った惣菜の即売、旧宮内小学校校舎内でのフリーマーケットがありました。

大田市から魚屋さんも出店し、新鮮な魚介類が並びました



地元産野菜などをふんだんに使った惣菜が格安で並びました



プレゼント交換



冷たい雨が降る中、マルモリダンスを熱演する子どもたち



ホクホクに焼けてるよお♪



旧校舎ではフリマなどで大賑わい

12/3

築瀬 線路沿い手作りイルミネーション
築瀬子ども会イルミ点灯式

築瀬子ども会によるイルミネーション点灯式が、12月3日（土）に開かれ、クラッカーを鳴らして点灯を喜びました。「築瀬子ども会」と住民有志でつくる「築瀬同好会」による共催で今年で8年目。会員が11月から休日などを利用して、JR三江線石見築瀬駅近くの会員所有の空き地に鋼管で幅6m、高さ5mの骨組みを立て、☆の形や「ヤナゼ子供会」と文字を光らせました。

線路脇にあるイルミネーション。▶ 県道川本波多線からも楽しめました。



冬を楽しめ！みんなで楽しめ！

外は寒くても熱気いっぱい！

12/17

都賀行 出し物や抽選会でアツイ夜！ 「都賀行クリスマス会」

都賀行地区のクリスマス会が12月17日（土）、都賀行公民館で行われ、バルーンショーや住民総出の出し物などがあり、参加した約160人が交流を深めました。



クラッカーを鳴らして点灯式



ピエロのアッキーと
ひろみお姉さんによる
バルーンショー



地元の女性グループによる
手作り料理が並びました。



寒さの中、焼き鳥作りに
励む甘日会メンバー



バーテンダー！？



リズム太鼓や合唱など住民総出
の出し物で盛り上がりました。

12/18

クリスマスお話会

山村開発センター図書ボランティアの会によるお話会が12月18日（日）山村開発センターで開かれました。親子連れなど約100人が絵本の読み聞かせやクリスマスソングを歌い交流。サンタが子どもたちにお菓子の入ったプレゼントを配ってまわり、参加者全員でケーキを頼りました。



一足早いクリスマス気分を味わいました♪



大型絵本の読み聞かせ



このコーナーでは、町内で行われた様々なできごとをご紹介します！

地震災害や火災などに備える「君谷地区防火・防災訓練」が11月19日（土）、君谷公民館で開催されました。君谷地区の住民約90人が、「起震車」（地震体験車）による地震体験や、「煙体験ハウス」での模擬訓練をおして地震や火災による煙の恐怖を体験しました。

訓練は、安全安心な地域づくりにつながるようと、君谷地区婦人防火クラブ、君谷保育所、消防団君谷分団、君谷地域連合自治会などが江津邑智消防組合消防本部の協力を受けて実施。



▲消火器の使い方訓練「狙いを定めてえ」

日頃の訓練が大切！煙の怖さ、地震の怖さなど体験 君谷地区防災訓練

煙の充満した屋内を再現した煙体験ハウスでは、参加者が視界が全く利かない中での避難行動の難しさやパニック状態を疑似体験。また、地震の揺れ方を再現する起震車に乗り込み、震度7に相当する非常に激しい揺れを体験し、地震発生時の安全確保の方法などを学びました。

訓練の最後には、炊き出し訓練の一環として君谷地区婦人防火クラブの会員が調理したカレーライスを参加者で賑やりました。



▲君谷保育所の園児も起震車で地震の揺れを体験



▲トンネル内部での見学の様子

湯抱地内で工事が進む国道375号湯抱バイパスのうち、掘削工事が行われている「杉ヶ市トンネル」の現場見学会が12月9日（金）に行われ、おおち保育園の年長組園児20人が間近で工事の様子を見学しました。園児たちは湯抱側の抗口から徒歩で掘削地点の約500m地点まで移動。途中、現場担当者から説明を受けながら工事の様子やトンネル工事用の特殊な機械などを興味深そうに見学しま

「大きな機械がたくさんあったよ♪」～貫通間近 杉ヶ市トンネル現場見学会



▲湯抱側の抗口で記念撮影

した。また、この日は邑智小学校、邑智中学校の児童生徒も現場見学会に訪れ、トンネル内部の見学のほか、模型を使ったトンネルの工事方法や構造などの説明を受け、公共工事への理解を深めました。

杉ヶ市トンネルの掘削は12月末現在、752mのうち約580mまで進んでおり、平成24年3月末までに貫通予定となっています。なお、湯抱バイパスは、平成20年代後半に完成予定です。



▲会場参加者への問いかけも積極的にする黒田さん

人権を考える集い「みさとほっとあつと広場」が、12月11日（日）山村開発センターで開かれ、参加した約120人が人権について認識を深めました。この行事は、12月4日～10日までの人権週間に併せて、町教育委員会などが主催しているもので今回が5回目。大阪府在住の漫画家黒田クロさんが「ちがいがわかると、

お互いに大切にされる町を願い ～みんなで作る人権のつどい



▲「みんなおともだち」をテーマに町内保育園児が描いた絵

やさしくなれる」と題して講演を行いました。黒田さんはユーモアを交えながら、「人の『考え』はなかなか変わらない。しかし、『考え方』は自分で工夫して見方を変えることができ、相手の立場を考慮することができると。物事を変えようとするには自ら変わらな」と呼びかけました。

会場では、町内の保育園児が「みんなおともだち」をテーマに描いた絵のほか、小中学生が作った人権標語、学校で行われている人権・同和教育の様子を紹介したパネルも展示されました。

商品開発は、町が厚生労働省の委託事業で実施。江の川の特産である鮎、朽谷地内の開拓農地で生産されるサツマイモに着目し、協議会スタッフの松嶋重仁さんが鮎のヌカ漬け、岡先彩

美郷町の官民でつくる美郷町雇用創出促進協議会が、江の川産鮎のヌカ漬けと町内産サツマイモを使ったお菓子「いもけんぴ」を試作し、12月12日（月）、美郷町役場で試食会を兼ねたレシピ発表会が開かれました。協議会の開発スタッフや、町内の製造業者、旅館業者などが味付けや食感などについて意見を交わし、商品化への可能性を探りました。



▲試作品をもとに、味付けや生産コストなどを議論する関係者の皆さん

「美郷の新たな特産品可能性を探れ!!」 ～鮎ヌカ漬け、いもけんぴ 商品開発レシピ発表会



▲いもけんぴの製造工程を実演する岡先彩さん



▲いもけんぴと鮎のヌカ漬けの試作品

さんがいもけんぴをそれぞれ担当し、23年3月から試作を重ねてきました。

鮎のヌカ漬けを試食した参加者たちは「鮎の風味と塩加減が絶妙で、酒の肴にもってこい」、「生産供給体制などの検討が必要」など今後の展開方法について意見を交わしました。

おめでとうございます

叙位正六位

故 黒川益之助さん
(都賀行)

元大和村長の故黒川益之助さんが叙位叙勲を受けられ、12月13日(火)伝達式が美郷町役場で行われました。伝達式には遺族の黒川民次郎さんが出席し、沖野町長から黒川さんに叙位叙勲が手渡されました。



黒川益之助さんは昭和59年に大和村長選挙に当選。以来4期16年の永きにわたり、道路交通網の整備、農林業の振興、福祉及び教育の発展に多大な貢献をされました。

旭日単光章

故 松村 健男さん
(都賀行)

元大和村議会議員の故松村健男さんが叙位叙勲を受けられ、12月13日(火)伝達式が美郷町役場で行われました。伝達式には遺族の松村恵賀さんが出席し、沖野町長から松村さんに叙位叙勲が手渡されました。



松村健男さんは昭和52年に大和村議会議員選挙に当選。以来5期19年9カ月の永きにわたり、災害復旧事業や高齢者福祉、過疎定住対策などの発展に多大な貢献をされました。

瑞宝双光章

竹下 義秋さん(上野)

元大和村収入役の竹下義秋さんが叙位叙勲を受けられ、12月19日(月)伝達式が島根県庁で行われ、溝口善兵衛島根県知事から竹下さんに叙位叙勲が手渡されました。



竹下義秋さんは昭和14年に旧都賀村職員に採用され、40余年の永きにわたり地方行政に貢献されました。昭和59年9月から3期12年の永きにわたり収入役に就任し、村長を補佐しながら財政の健全化など大和村政の発展に多大な貢献をされました。

法務大臣表彰

保護司 川角 義信さん(内田)

更生保護活動に多大な功績があったとして、保護司の川角義信さんが法務大臣表彰を受けられました。また保護司の活動を支えたとして川角和子さんが全国保護司連盟会長表彰を受賞されました。

全国保護司連盟会長表彰

内助功労者 川角 和子さん(内田)



お知らせ

線路沿いの
支障竹木等の伐採

降雪時、三江線列車運行に支障がある場合は、線路沿いの倒竹木等を伐採させていただくことがあります。また、線路沿いの竹木等が線路内に倒れ、運行に支障がありそうな箇所を見つけれたらご連絡ください。

▼問い合わせ先

JR西日本 米子施設指令
(☎0859・32・6383)
(24時間対応)

募集

江の川の河川内
樹木伐採希望者

河川内にある治水上の支障樹木を伐採していただく方を募集しています。伐採した樹木は無償でお持ち帰りいただけます。薪・園芸材料やキノコ栽培などにいかがですか？

●伐採場所

①川本町川下地内
または ②美郷町栗原地内

●伐採面積

1区画400㎡程度
ヤナギ、竹

●伐採時期 2月末まで

(協議して決定)

▼問い合わせ先

浜田河川国道事務所 川本出張所
(☎72・0431)

お知らせ

島根県職員等
採用ガイダンス

島根県職員採用試験の受験を考えている方やそのご家族を対象にした説明会です。(教員、県立病院看護師は対象外)

・3月24日(土) 13時30分
会場 島根県職員会館(松江市)
・3月25日(日) 13時30分
会場 島根県立大学(浜田市)

▼問い合わせ先

島根県人事委員会
(☎0852・22・5438)

お知らせ

くにびき学園で
生きがい・
仲間づくり

2年間の学園生活で生きがい・仲間づくりと地域活動参加のための知識

●資格：県内在住で地域活動に意欲のある60歳以上の方(定員未達時は60歳未満可)

●会場：いわみーる(浜田市)
※東部校(松江市)でも募集中です

●費用：入学金1万円、授業料年額1万8千円(資料代・教材費が別途必要です。)

●内容：総合講座及び専門講座(社会文化・園芸・陶芸・健康福祉の4科から選択)

●締切：2月29日(水)
募集要項などは、市町村社会福祉協議会で配布しています。

▼問い合わせ先

くにびき学園西部校
(☎0855・24・9336)

お知らせ

くにびき学園
西部校 学園祭

舞台発表、研修成果の展示、バザー、陶器絵付体験など盛り沢山。お茶席や喫茶もあり新春のひとつときをお楽しみください。

●日時 2月11日(土) 9時30分

●会場 いわみーる(浜田市野原町)

▼問い合わせ先

くにびき学園西部校
(☎0855・24・9336)

お知らせ

民生委員・
児童委員の交代

民生委員・児童委員が次のとおり交代し、新任の委員に厚生労働大臣から委嘱状が交付されました。

〔新委員〕 久佐 浩さん(築瀬)
〔旧委員〕 井川 定雄さん(築瀬)

担当地域：築瀬・明塚
任期：23年12月1日

平成25年11月30日

▼問い合わせ先

役場住民福祉課
(☎75・1213)

お知らせ

知ろう・学ぼう・
考えよう これか
らの障がい者福祉

これからの障がい者福祉について学び、考える学習会です。どなたでもご参加いただけます。(参加費無料)

●日時 2月12日(日) 13時30分
 ●会場 パルメイト出雲
 (JR出雲市駅北口前)

▼問い合わせ先
 役場健康推進課(☎75・1932)

お知らせ

「ありがとう
 その一言に
 ありがとう」
 ほんごの健康標語

大田圏域健康長寿しまね推進会議
 では、ここの健康標語を募集した
 ところ美郷町から次の皆さんが入賞
 されました。おめでとうございます。

・最優秀賞
 ありがとう

その一言に ありがとう

高田ちさとさん(大和中学校2年)

・入選

何気ない言葉一つでつながる心

井原舞華さん(大和中学校1年)

ふれあいの

心と心で 手をつなぎ

黒川美咲さん(大和中学校1年)

だいじょうぶ

一人じゃないよ みんないる

大和七海さん(大和中学校2年)

▼問い合わせ先

県央保健所
 (☎0854・84・9823)

お知らせ

家屋を、新築・
 増築・取り壊しを
 したら役場まで
 お知らせください

◇家屋を新築・増築した場合

1月2日以降に、家屋(専用住宅)
 または住宅以外の家屋(店舗・倉庫
 など)を新築や増築をされると、
 その翌年度から固定資産税が課税さ
 れます。

新築や増築をされた場合は、財
 務課までご連絡ください。後日、家
 屋の評価額を算出するための調査に
 伺いますので、ご協力をお願いいた
 します。

また、住宅以外の家屋(店舗・倉
 庫など)を改築して住宅用に用途を
 変更された場合、その土地の税額を
 軽減する特例が適用される場合があ
 りますので、併せてご連絡ください。

◇家屋を取り壊した場合

住宅または車庫・倉庫などの課税
 されている建物を取り壊したとき
 は、「家屋滅失届」を財務課に提出

してください。年内に取り壊された
 家屋については、その翌年から固定
 資産税が課税されなくなります。ま
 た、登記されている家屋は滅失登記
 をしてください。

なお、住宅を取り壊した場合は、

その敷地に適用されていた「住宅用
 地の軽減措置」がなくなり、翌年か
 ら通常(軽減なし)の税額に変更さ
 れます。

▼問い合わせ先

役場財務課(☎75・1212)

お知らせ

国民年金は3つの年金であなたをサポート

●老齢基礎年金 年金額 788,900円(満額)	<ul style="list-style-type: none"> 20歳から60歳までの40年間、全期間保険料を納付された方は65歳から満額の老齢基礎年金が支給されます。 受給には、保険料納付期間や納付免除期間などが原則25年(300月)以上あることが必要です。
●障害基礎年金 年金額 986,100円(1級) 788,900円(2級)	<ul style="list-style-type: none"> 国民年金加入中の病気やケガにより、障害の状態にある間は障害基礎年金が支給されます。
●遺族基礎年金 年金額 1,015,900円 (子が1人いる妻の場合。基本額788,900円+子1人加算額227,000円)	<ul style="list-style-type: none"> 国民年金加入中に死亡した時、その方に生計を維持されていた「子のある妻」または「子」に支給されます。対象となる子は18歳未満(障害がある場合は20歳まで)

●受給するには請求をしていただく必要があります。また、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けるには、初診日又は死亡日の前々月までの全加入期間の保険料の3分の2以上の納付又は免除、もしくは直近1年間に未納がないことが必要です。

▶問い合わせ先 役場住民福祉課(☎75-1213)
 浜田年金事務所(☎0855-22-0673)

お知らせ

東日本大震災義援金に関する町・県民税
(個人住民税)の寄附金控除の取扱い

被災地の自治体への寄附金、自治体を通じての被災者への義援金は「ふるさと寄附金」として個人住民税・所得税の寄附金控除が受けられます。また、日本赤十字社や中央共同募金会などに東日本大震災義援金として寄附した場合も「ふるさと寄附金」として寄附金控除が受けられます。

2000円以上の寄附金・義援金が寄附金控除の対象です。

平成24年度個人住民税の寄附金控除(ふるさと納税など)の適用を受けるための手続き

平成23年分所得税確定申告又は平成24年度個人住民税申告において、平成23年中(1月1日～12月31日)の寄附金について、次のいずれかの書類を添付するか、提示することが必要です。申告のときまで大事に保管しておいてください。

- (1) 募金団体が義援金の寄附を行った人に対して交付した受領証又は預り証など(最終的に被災地団体などに提出されるものが明らかにされています)。
- (2) 次の①及び②の書類など(募金団体が日本赤十字社又は中央共同募金会である場合は、次の①の書類など)
 - ① 銀行の振替依頼書の控え又は郵便振替の半券(いずれも原本)
 - ② ①の書類などに記載された口座が、募金団体により設けられた義援金などの専用口座であることが確認できる新聞記事や募金要綱又は募金趣意書などの写し
- (3) 新聞社などが募金団体である場合は、寄附者の氏名などを記載した新聞記事など(住所・氏名及び寄附金額が記載されているものに限りませ)

▼問い合わせ先

役場財務課 (☎75・1212)

確定申告書の作成は
インターネットで!

e-Taxならこんなにいいこと



イータックス

検索

- ① 最高4,000円の税額控除
- ② 国税庁ホームページから電子申告
- ③ 添付書類の提出を省略
- ④ 還付がスピーディー
- ⑤ 申告期間中は24時間いつでも利用可能

申告と納税は期限内に!

所得税・贈与税

3月15日(木)

消費税・地方消費税

(個人事業者)

4月2日(月)

納税には安心・便利な口座振替をご利用ください【振替日】

【所得税】

4月20日(金)

【消費税】

4月25日(水)

地方税の手続は

eLTAX



【浜田税務署からのお知らせ】

- (1) 確定申告会場
石央文化ホール
(浜田市黒川町4175番地)
- (2) 開設期間
2月1日(水)～3月15日(木)
(土・日を除く)
- (3) 相談時間
午前9時～午後5時
(受付時間は午前9時～午後4時)

※会場へお越しの際は、できるだけ公共交通機関をご利用いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

問い合わせ先

浜田税務署 (☎0855-22-0360)

〒697-8686

浜田市殿町1177番地

町内で活動するスポーツ少年団 シリーズ「みさとのスポ少」

第1回 邑智スパローズ

邑智スパローズは、昭和51年に野球の好きな子どもや保護者により結成された学童野球チームです。一時期、活動が停滞しましたが、子どもたちや保護者の熱意で、中学校での部活動を視野に入れ、平成13年8月に体制を立て直し、多くの皆様のご支援により今に至っています。

現在、24人で週3回練習し、様々な大会、練習試合に参加しています。

邑智スパローズでは、技術向上だけでなく【礼儀】【感謝】【思いやり】の気持ちを持つことを常日頃から厳しく言い、明るく野球の好きな子ども、健全な成長を目指して活動しています。野球という団体競技を通じて、勝つことの喜びや尊さ、負けた場合でも次の成長につながる事の大切さを経験させたいと思っています。

また、学校・地域・社会の共同生活に順応できるよう、野球の練習・試合はもとより、奉仕活動、他地域の子どものとの交流、歳末チャリティーショーへの参加など、楽しく、幅広く活動する中で指導者・保護者一緒になって育てていく方針です。

特に、団体競技は個々の能力も大切ですが、それよりも大事なものは、共に



助け合って共に目標を達成することにあります。共に喜び、共に悲しみ、幼い頃の思い出は故郷を思う気持ちにつながり、このことは学校・地域・社会にとっても重要なことではないかと思っております。今後とも皆様のご支援ご協力をよろしくお願いします。

邑智スパローズ代表 勝部 学

地域の安全・安心を 都賀行と潮・曲利で青パト隊発足

都賀行地区と、潮・曲利地区にそれぞれ青色防犯パトロール隊が結成されました。12月10日(土)には都賀行交流センターで、翌11日(日)には潮分館でそれぞれ出発式が行われ、連合自治会員などで組織した計36人の隊員が、地域の安全・安心の確保に向けての決意を誓いました。

各出発式には、青パト隊員をはじめ、住民や川本警察署員など計60人が参加。川本警察署の中村康広署長から青パト隊の隊長を務める漆谷武都賀行連合自治会長、吉迫克彦潮・曲利連合自治会長にそれぞれ青色回転灯などが手渡されました。

式を終えた隊員たちは早速青色回転灯を取り付けた車両に乗り込み、パトロールに出発していきました。

美郷町内では、13ある連合自治会のうち、12の連合自治会で青パト隊が結成され、青パト車両194台、隊員284人が地域の安全・安心を守るため活動しています。



▲都賀行地区の出発式



▲潮・曲利地区の出発式

▼問い合わせ先

役場総務課

(☎) 75・1211

地域を変える新しいチカラ

地域おこし協力隊通信 第16回 別府地域 地域おこし協力隊



地域おこし協力隊として着任してから、半年があっという間に過ぎました。私は、君谷地域に配属されましたが、一期生がいる別府地域での研修という形で活動させていただいています。

主な仕事は、別府地域の高齢者の方々の農作業のお手伝いや草刈、電球の交換など生活支援と、自治会輸送事業のマイクロバスの運転手です。

草刈機を持ったこともない私が、仕事として会費をいただいて草刈をするということで、当初は休日近所の方から草刈を習ったりもしました。夏場はほとんど毎日草刈で、行く先々では、その方なりのコツを教えて頂き、秋になる頃には「まげに刈るなあ」と言われることもあるくらいに上達しました。

マイクロバスの運転では、10人乗りの大きな車に慣れるまでが大変でしたが、安全第一を心がけています。これからの

季節は初めての雪道運転もありそうで、より気をつけて運転したいと思います。車中で利用者の方とお話をするのはとても楽しく、50～60年前の暮らしぶりに驚くことが多くあります。違う世代の人たちがゆっくり話をする時間というのは、とても大切なものなのではないかと感じています。

日々の作業に追われて、「地域おこしとは何なのか、効果や成果をどう考えるのか」といった事を省みる機会が持てませんが、作業の少なくなる冬の間整理してみたいと考えています。



第4期(別府)地域おこし協力隊
あだち 安達 はるか



箆鳴句会

選者 渡辺 妙子 先生

- | | | | |
|-------------|-----|-----------------|-------|
| 望郷の思ひに仰ぐ初み空 | 選者吟 | 励ましの一言添えてある賀状 | 奥野トメ子 |
| | | 狭き座に集ひし子らの初笑 | 小川ヒロ子 |
| | | 神仏に灯りともして年迎ふ | 山中 良江 |
| | | 一言を添へて賀状の筆をおく | 臺 幸恵 |
| | | 初釜や正客の座にとまどひぬ | 安原千鶴子 |
| | | 神棚の埃払うて注連飾る | 竹下三重子 |
| | | 来客の四方山話松の内 | 立脇千代子 |
| | | 紅の色凜と咲きたる寒牡丹 | 中村 定 |
| | | 書初を並べし部屋に墨匂ふ | 澤田 敏 |
| | | 初暦早や四月まで予定記し | 嘉戸 敏 |
| | | 初夢の思ひ出せざる目覚めかな | 山根 庚子 |
| | | 元旦も刻の流れのまま過ぎぬ | 渡利 正子 |
| | | こもごもの思ひ鎮守に初詣 | 中村 愛子 |
| | | 新年の仏間に鐘の音の響く | 三原 貞子 |
| | | 書初や無心となりて筆運ぶ | 澤田 政子 |
| | | 手づくりの新暦掛け子らを待つ | 尾原美和子 |
| | | 子ら去にて一人になりし三日かな | 福田 幸子 |
| | | 書初に一と部屋陣取る兎ら五人 | 渡邊万亀子 |
| | | 新春の水平線に夕日かな | 飯島富美子 |
| | | 初詣願ひ溢るる掌を合はす | 平井紀久恵 |
| | | 合はす手に心新たや初詣 | 高松 俊明 |
| | | 去年今年俳句を生きる支えとし | 黒石 好枝 |
| | | 点滅の「凍結注意」通勤路 | 増田 秀子 |

2月の行事予定

- 1日 (水) 経済の国勢調査！「経済センサス」調査基準日
中国補聴器センター相談会（山村開発センター）
- 2日 (木)
- 3日 (金)
- 4日 (土)
- 5日 (日)
- 6日 (月)
- 7日 (火) 交通事故巡回相談（大田市役所）
- 8日 (水) 健康相談（都賀行隣保館）
- 9日 (木)
- 10日 (金) すくすく相談（子育て支援センター）
健康相談（響谷集会所、潮公民館）
- 11日 (土) 建国記念の日
- 12日 (日)
- 13日 (月)
- 14日 (火)
- 行政相談（まほろば福祉センター）
- 15日 (水) 健康相談（都賀西基幹集落センター、
上野ふれあい会館）
- 16日 (木)
- 17日 (金)
- 18日 (土)
- 19日 (日)
- 広報みさと2月号発行・自治会長配布日
- 20日 (月) 毎月20日はノーマイカーデー！
公共交通機関の利用促進を！！
- 21日 (火)
- 22日 (水) 健康相談（比敷集会所、比之宮交流センター）
- 23日 (木) 西日本補聴器相談会（山村開発センター）
乳児、1歳半健診（保健福祉センター）
- 24日 (金)
- 25日 (土)
- 26日 (日)
- 27日 (月)
- 28日 (火) 大和診療所午後休診
- 29日 (水)

人口と世帯

人口 5,515 人

男 2,585 人（－5人）
女 2,930 人（±0人）
世帯数 2,442 世帯（－3世帯）

（ ）は先月との比較（住民基本台帳による1月1日現在）

慶 弔（12月分届出・敬称略）

※慶弔欄は、掲載を希望された方のみ掲載しています。町外で届けられた方で
名前の掲載を希望される方は、企画課（75-1924）までご連絡ください。

愛のともしび（12月受付分）

社会福祉協議会へ次の方々よりご寄付を頂きました。（敬称略）



平成24年
経済センサス
活動調査

全国すべての企業・事業所が対象の調査です。
調査票は、1月末日までに調査員がお届けしますので、2月1
日以降に提出をお願いします。
調査へのご回答をよろしくお願いいたします。

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>
総務省・経済産業省・都道府県・市区町村